

**議題 1**

報道機関 各位

記者発表資料

令和3年1月20日（水）

## 「小学校教科担任制」について

問い合わせ先：指導1課

課長：山浦 担当：橋本、金子

電話：829-1659

内線：4063

## 「義務教育学校」について

問い合わせ先：教育政策室

室長：野津 担当：瀧山

電話：829-1626

内線：3920

**Society5.0時代の義務教育の在り方について**

中央教育審議会の『令和の日本型学校教育』の構築を目指して（中間まとめ）では、Society5.0時代の到来を見据え、社会の在り方そのものがこれまでとは「非連続」と言えるほど劇的に変わる状況だからこそ、人材育成の基盤である義務教育は、一層重要な意義をもつものであると示されております。

さいたま市教育委員会では、義務教育9年間を見通した教育課程の編成と指導体制の構築を図り、教科指導の専門性をもった教師によるきめ細かな指導と授業の質の向上、学びの高度化により、「真の学力」を育成してまいります。

## 記

**1 「さいたま市小学校教科担任制」**

平成24年度より研究を進めてきた「さいたま市小・中一貫教育」について、これまでの取組を基盤として、義務教育9年間を見通した教育課程の編成と指導体制の構築を一体的に推進してまいります。その中心的な手段として、「さいたま市小学校教科担任制」を準備が整った学校から導入し、小学校と中学校の学びの連続性を強化してまいります。

令和3年度は、先行して導入する学校の中から実践モデル校を10校指定し、実践モデル校の実践やノウハウを他校に情報提供することで、令和5年度に全市立小学校104校で実施できるよう、各学校を支援してまいります。

**2 義務教育学校の設置に向けて**

本市教育の強みを伸ばすとともに、弱みを解消し、教育の質の向上を図るために、義務教育学校設置に向けた準備を進めてまいります。

令和3年1月20日  
教育長定例記者会見



## 議題 1

# Society5.0時代の義務教育の在り方について

(1)「さいたま市小学校教科担任制」

(2)義務教育学校の設置に向けて

さいたま市教育委員会



# (1) 「さいたま市小学校教科担任制」

# ■ 義務教育5.0時代の幕開け



明治～昭和			平成
義務教育制度の導入	教育の機会均等 教育水準の維持・向上	教育の量的拡大と 質的改善	教育制度の改革
・学制公布	・義務教育無償化	・小中学校の学級編成、教職員定数に関する条件を定める	・教育基本法の改正 ・教育三法の改正 ・学校週5日制 ・新たな学校種の設定
義務教育1.0時代	義務教育2.0時代	義務教育3.0時代	義務教育4.0時代



**令和**

**Society 5.0時代の教育**

・GIGAスクール構想

**義務教育5.0時代**

# ■「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して」 (中央教育審議会・中間まとめ) より



社会が劇的に変化する、  
先行き不透明な時代



人材育成の基盤である義務教育が一層重要な意義をもつ

義務教育の目的・目標を踏まえ、育成を目指す資質・能力を確実に育むために

各教科等の系統性を踏まえ、学年間・  
学校間の接続を円滑なものとし、**義務  
教育 9 年間を見通した教育課程を支え  
る指導体制の構築が必要。**



# ■これまでの「さいたま市小・中一貫教育」



つばみの日

美術の体験授業



制服等についての説明



## 成果

- ◎ 中学校への進学に不安を感じる児童が減少した。→中1ギャップの緩和につながってきている。
- ◎ 小・中学校教員相互の指導力向上や情報共有・活用につながった。

## 新たな課題

- 多様な児童生徒一人一人の資質・能力の育成に向けた、**個別最適な学びの実現**
- 未来を拓く学びの必要性 →STEAMS教育・SDGs教育等



# ■「さいたま市小・中一貫教育」Plan The Next



【ねらい】

義務教育9年間を見通した**教育課程の編成**と**指導体制の構築**を図り、教科指導の専門性をもった教師によるきめ細かな指導と**授業の質の向上**、**学びの高度化**により、「真の学力」を育成する。

## 学びの連続性の強化

教育課程の編成

義務教育9年間を俯瞰した  
カリキュラム・マネジメントの  
充実

さいたま市小学校  
教科担任制の実施

指導体制の構築

「越境」による、  
教員のマインドセットの更新



# ■「さいたま市小学校教科担任制」の導入①



## 特徴

- 6年生の子どもたちが、国・社・算・理・音・図・家・体・GSの9教科について教科担任から指導を受けることができるようにする。
- 学級担任による教科の分担を基本とし、専科教員による授業を合わせた形で実施する。

学級担任の  
教科の分担による  
組合せの例

1 学年 3 学級の場合【5・6年の教科の分担と専科指導の組合せ】

学級	教員	教科
6年1組	A	国・図
6年2組	B	理科
6年3組	C	算・家
5年1組	D	国・図
5年2組	E	体育
5年3組	F	算・家
教務担当	G	社会

国語	社会	算数	理科	音楽	図工	家庭	体育	GS
A	G	C	B	専科	D	F	E	専科
A	G	C	B	専科	D	F	E	専科
A	G	C	B	専科	D	F	E	専科
D	G	F	B	専科	A	C	E	専科
D	G	F	B	専科	A	C	E	専科
D	G	F	B	専科	A	C	E	専科





# ■「さいたま市小学校教科担任制」の導入②



学級担任の教科の分担  
と**中学校教員**を含めた、  
専科指導の組合せの例

1 学年 3 学級の場合【5・6年の教科の分担と専科指導の組合せ】

学級	教員	教科	国語	社会	算数	理科	音楽	図工	家庭	体育	GS
6年1組	A	国語	A	G	C	B	専科	中学校	中学校	E	専科
6年2組	B	理科	A	G	C	B	専科	中学校	中学校	E	専科
6年3組	C	算数	A	G	C	B	専科	中学校	中学校	E	専科
5年1組	D	国語	D	G	F	B	専科	中学校	中学校	E	専科
5年2組	E	体育	D	G	F	B	専科	中学校	中学校	E	専科
5年3組	F	算数	D	G	F	B	専科	中学校	中学校	E	専科
教務担当	G	社会									



## ■「さいたま市小学校教科担任制」の導入



### 今後の推進計画

- 令和3年度に先行して導入する学校から、実践モデル校10校を指定する。  
→モデル校の成果やノウハウを他校に情報提供し、各学校を支援。
- 令和5年度には、全ての市立小学校104校において実施。



中学校教員による算数の授業



➡ 「さいたま市小・中一貫教育」 Plan The Next



## **(2) 義務教育学校の設置に向けて**



## ■ 本市における義務教育学校設置の意義

### 「さいたま市小・中一貫教育」 Plan The Next

義務教育9年間を見通した**教育課程の編成**と**指導体制の構築**を図り、教科指導の専門性をもった教師によるきめ細かな指導と**授業の質の向上**、**学びの高度化**により、「真の学力」を育成する。

令和3年度よりさいたま市小学校教科担任制の実施

**義務教育学校設置により  
小学校・中学校・義務教育学校の  
3つの学校種による義務教育の推進**

12年間の学びの連続性を生かした学校教育



小・中・高等・中等教育・特別支援学校に加えて、**義務教育学校**を新たに設置することでこれまで以上に12年間の学びの連続性を生かした教育活動の充実が図られます！



## ■ 本市における義務教育学校設置の意義

### 本市の学校教育

#### 強み (Strengths)

平成31年度(令和元年度)全国学力・学習状況調査結果より

小・中学校ともに調査実施教科全てにおいて

・ **全国トップクラスの高い学力**

初めて実施された英語調査においては

・ **全国ナンバー1**

質問紙調査の結果から分かる

・ **自己肯定感の高さ**

全ての市立小・中・中等教育学校で

**自校方式による学校給食**の

よさを生かした食育の推進

全ての市立小・中学校が館岩少年自然の家を

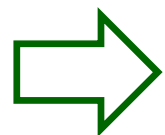
拠点とした **自然体験活動**の推進

#### 弱み (Weaknesses)

**学校規模の不均衡**

**施設の老朽化**

**施設の合理性の低さ**



義務教育学校によって、本市の教育の強みをさらに伸ばすとともに  
学校規模の不均衡など弱みを解消し、教育の質の向上を実現！



# ■ 本市における義務教育学校設置の意義

## 義務教育学校とは

- ・平成28年度から設置された学校種
- ・義務教育9年間、一貫した指導を行う
- ・学年は4-3-2年制や5-4年制など自由に編制

【4-3-2年制のイメージ】



義務教育学校（公立）は、全国に121校あります。

61学級を超える学校から17学級に満たない学校まで様々あり、各地域の実情に応じて設置されています。

（参考：R2年度学校基本調査）





## ■本市における義務教育学校設置の意義

STEAMS教育やSDGs教育をはじめとした教科横断的な学びの充実や、豊かな人間性をはぐくむために



小学校教員のきめ細かな指導力と  
中学校教員の高い専門性を生かした指導力の  
ベストミックスによる指導体制の構築が重要



**小学校・中学校に加えて義務教育学校を設置し  
義務教育9年間を見通した指導の充実が必要**

グローバル・スタディ

他者と協働する力

さいたまSTEAMS教育

対立やジレンマに対処する力

さいたまSDGs教育

豊かな情操・規範意識



## ■ 義務教育学校の設置パターン

### 施設一体型

小学校と中学校の校舎が一体的に設置されている



### 施設隣接型

小学校と中学校の校舎が同一敷地又は隣接する敷地に別々に設置されている



### 施設分離型

小学校と中学校の校舎が隣接していない異なる敷地に別々に設置されている







## ■ 具体的な検討状況（1）

例：本市O地域

1 小学校・1 中学校を 1 義務教育学校へ

**A 中学校**

先進的に小・中一貫教育に取り組んでいる

- ・ 学校施設に余裕がある
- ・ 異学年交流の充実が求められている

**B 小学校**

**A 中学校を  
施設一体型義務教育学校へ**



【施設一体型イメージ：江東区立有明西学園】

- 地域総掛かりによる教育がさらに充実！
- 小・中一貫教育がさらに充実！
- 学校行事や異学年交流が充実！
- B 小学校は、新たな活用が可能！



## ■ 具体的な検討状況（2）

例：本市P地域

2小学校・1中学校を1義務教育学校（2校舎）へ

- ・学校施設に余裕がある
- ・更なる協働的な学びの充実が求められている

**A小学校**

徒歩5分程度

**B中学校**

**C小学校**

教科担任制の充実が求められている

- ・学校施設に余裕がある
- ・異学年交流の充実が求められている



### A小学校とB中学校を 施設分離型義務教育学校へ



西学舎(ファーストステージ):一橋小敷地に建設された新校舎



東学舎(セカンドステージ):月輪中を増築・改修

【施設分離型イメージ：京都市立東山泉小中学校】

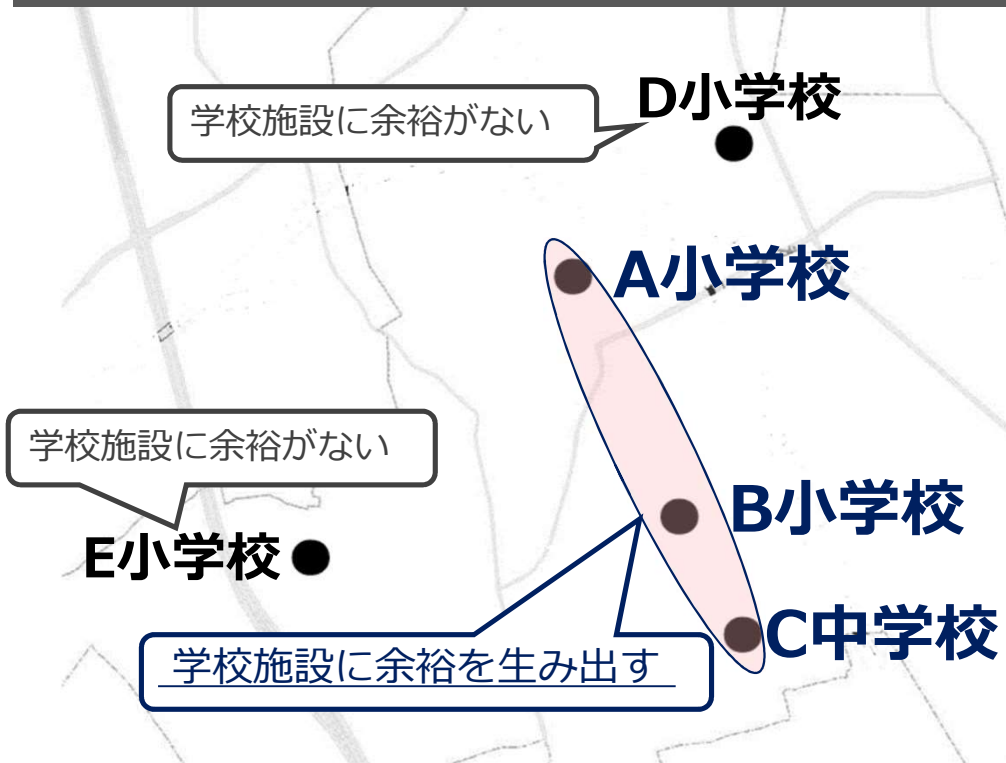
- 各校舎でのきめ細かな指導により、教育活動が充実！
- グループ編成等の多様化により、協働的な学びが充実！
- C小学校は、新たな活用が可能！



## ■ 具体的な検討状況（3）

例：本市Q地域

4 小学校・1 中学校を 2 小学校・1 義務教育学校（3校舎）へ



A小学校・B小学校・C中学校で  
1つの義務教育学校となる

～義務教育学校学園構想～



○D小学校、E小学校の通学区域を見直し、  
Q地域の全ての学校の教育環境を改善！

○4-3-2年制による校舎活用で、特色ある  
教育活動を実施！

○学校施設の合理性が向上！



# ■本市における義務教育学校設置に向けた考え方

## 学校・家庭・地域の願い



## 教育委員会の観点

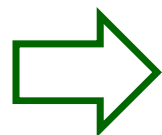
### 本市教育の強みの伸長と弱みの解消で教育の質の向上を図る

【公共施設マネジメント・SDGs】  
持続可能な教育環境の整備

【地域コミュニティ】  
地域の実情に応じた通学区域の設定

【地理的条件】  
学校施設間における移動時間や安全面の考慮

【まちづくり】  
地域の特色やまちづくりと連動した学校づくりの推進



地域の声を聞きながら、学校の実情を踏まえて義務教育学校設置に向けた検討を進めていく



## ■ 結びに

小学校教科担任制と義務教育学校設置で  
さいたま市小・中一貫教育の更なる充実を図り、  
本市ならではの学びの連続性を生かして  
「真の学力」の育成を図ってまいります！



さいたま市  
小・中一貫教育  
PLAN THE NEXT

さいたま市  
小学校教科担任制

義務教育学校  
設置

12年間の学びの  
連続性を生かした  
「真の学力」の育成

世界と向き合い  
未来の創り手として  
輝き続ける人